

厚生

審査の主なもの

- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第3号) (全員賛成で可決)
 - ・母子父子福祉費(備品購入費) 360万円
 - ・母子衛生費(子育て世代包括支援システム構築業務委託料) 237万円
- 平成29年度八女市各会計歳入歳出決算認定 (賛成多数で認定)

総務文教

審査の主なもの

- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第3号) (全員賛成で可決)
 - ・学校建設費 1315万円
 - ・公民館費 181万円
- 平成29年度八女市各会計歳入歳出決算認定 (賛成多数で認定)

黒木中学校屋内運動場長寿命化改修工事について

問 工事の内容は。

答 平成29年度から平成30年度への繰越事業である。内容は、内外装の改修、電気設備・機械設備の工事に加え、鉄筋腐食対策等を行い、耐久性を高め、渡り廊下を改修し、2階からも直接アリーナに行けるようにする。

また、新たにミーティングルームやシャワー室を新設し、避難所としても対応できるようにする。

問 今回の補正は、バリアフリー対策としてのエレベーター設置工事の費用を計上している。

自治公民館建設事業費補助金について

問 今回の補正理由は。

答 今年6月、自治公民館の新設・修繕等の計画について調査し、雨漏りに関し、避難所としても対応できるようにする。2件の自治公民館改修にかかる補助金を計上した。

問 どこに対する補助か。

答 立花地区北山4区行政区井手口公民館の瓦替え等の一部改修工事と、上陽地区久木原行政区半沢公民館の天井張替・玄関雨漏り修理工事である。



工事中の黒木中学校屋内運動場

2名の方より計600万円の寄付金

問 寄付者からの使途に関する要望は。

答 子育て支援の充実にという事だった。

問 子育て世代包括支援システムとは、どういったものか。

答 子育て支援総合施設「やめっこ未来館」と関係課のパソコンのみに設定し、利用者に切れ目のない包括的な支援を行うために、妊娠前から子育て期までの相談やアドバイザー・支援策等を記録してシステムでつなぐ。

問 寄付者からの使途に関する要望は、関係課の担当職員が使用するものであり、市民からの閲覧等は考えていない。

これまで「ひまわり園」には公用車が無く、本庁の公用車を借りに行っていた。

また、緊急事態も起こるので、寄付金の一部を使用し専用公用車購入の予算を計上した。



やめっこ未来館

議会の動き

8月

- 3日 建設経済常任委員会所管事項調査
(立花町、黒木町、星野村)
- 8日 全員協議会
総務文教常任委員会
- 9日 会派制度調査特別委員会視察
- 22日 建設経済常任委員会
八女市東部土木組合との意見交換会
- 24日 議会運営委員会
- 29日 平成30年第4回定例会(招集日)
全員協議会
議会報告会正副班長会議

9月

- 3日 本会議(一般質問)～6日
- 6日 本会議(議案審議)
予算審査・決算審査特別委員会全体会議
議会だより編集委員会
- 10日 委員会・分科会～11日
- 19日 予算審査・決算審査特別委員会全体会議
新庁舎建設特別委員会
- 21日 平成30年第4回定例会(最終日)
全員協議会
- 25日 公立八女総合病院企業団議会

10月

- 1日 福岡県南市議会議長会
- 3日 全員協議会
厚生常任委員会
議会報告会正副班長会
- 4日 新庁舎建設特別委員会視察
- 5日 議会だより編集委員会
- 10日 ダブルレット端末利活用専門部会
会派制度調査特別委員会
- 11日 議会だより編集委員会
厚生常任委員会
- 12日 総務文教常任委員会
- 17日 福岡県市議会議長会
- 29日 議会報告会正副班長会

建設経済

審査の主なもの

- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第3号) (全員賛成で可決)
 - ・農林水産業費 1923万円
 - ・土木費 9350万円
 - ・災害復旧費 9億270万円
- 平成29年度八女市各会計歳入歳出決算認定 (全員賛成で認定)

7月の豪雨で中山間地において多大な被害が

問 今回の被害状況はどうなっているか。

答 農地・農業施設災害報告は、合計で71カ所である。農地の主な災害は、水田の畦畔崩壊や茶畑の法面崩壊で、農業用施設は黒木町木屋地内にある「ノ渡瀬堰(頭首工)の堰本体と水路などが主な災害箇所。被害が大きいものとしては、立花支所管内の遠久谷・鹿子生線の法面崩壊や黒木町の剣持・森檜線の路肩被災がある。

また、危険箇所については、維持工事において、予算を計上し、毎年、維持修繕工事等に対応している。

星野村の古城線における路肩崩壊及び法面崩壊で1億2500万円を計上している。

土木復旧費では河川及び道路の災害が合計48カ所。被害が大きいものとしては、立花支所管内の遠久谷・鹿子生線の法面崩壊や黒木町の剣持・森檜線の路肩被災がある。

また、危険箇所については、維持工事において、予算を計上し、毎年、維持修繕工事等に対応している。



遠久谷・鹿子生線の法面崩壊現場